

芽室町
障がい福祉についての意識調査
(障がい者手帳をお持ちの児童)

【結果報告書】

令和2年9月

芽室町

I 調査の概要

1 調査の目的

第2期芽室町障がい児福祉計画の策定を行うにあたり、現在のニーズを把握し、今後の支援体制のあり方を検討するため調査を実施しました。

2 調査概要

■調査方法

調査票によるアンケート調査。郵送配布・郵送回収

■調査期間

令和2年8月14日（金）～令和2年8月28日（金）

■調査対象者

令和2年8月1日現在芽室町にお住まいの方で且つ、18歳未満の障がい者手帳（身体・療育・精神）をお持ちの方の保護者

	配布数	回答数	回答率
今回（R2年度）	63人	28人	44.4%
前回（H29年度）	131人	47人	35.9%

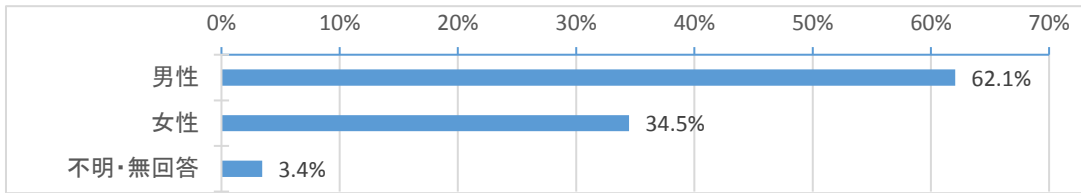
3 報告書の見方

- 回答結果の割合「%」は回答数に対して、それぞれの割合を小数点以下第2位で四捨五入しています。
- 複数回答（複数の選択肢から2つ以上の選択肢を選ぶ方式）の設問の場合、回答は選択肢ごとの回答数に対して、それぞれの割合を示しているため、合計が100%を超える場合があります。
- 「不明・無回答」とあるものは、回答が示されていない、または回答の判別が困難なものです。
- 本文中の設問や選択肢は簡略化している場合があります。
- グラフ中の（ ）内は回答数を示しています。

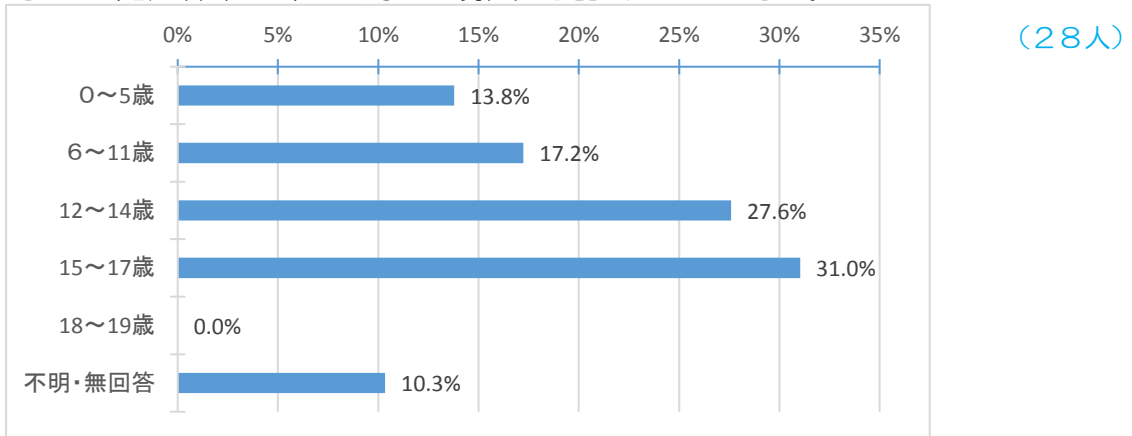
Ⅱ 調査結果

性別・年齢・ご家族などについて

1 お子さんの性別は、次のうちどれですか。（〇は1つだけ） (28人)

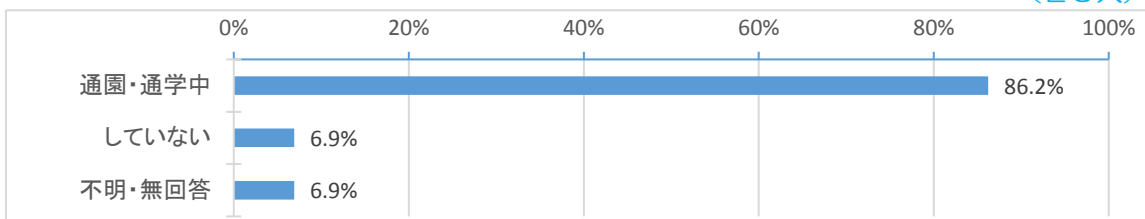


2 お子さんの年齢（令和2年10月1日現在）を記入してください。

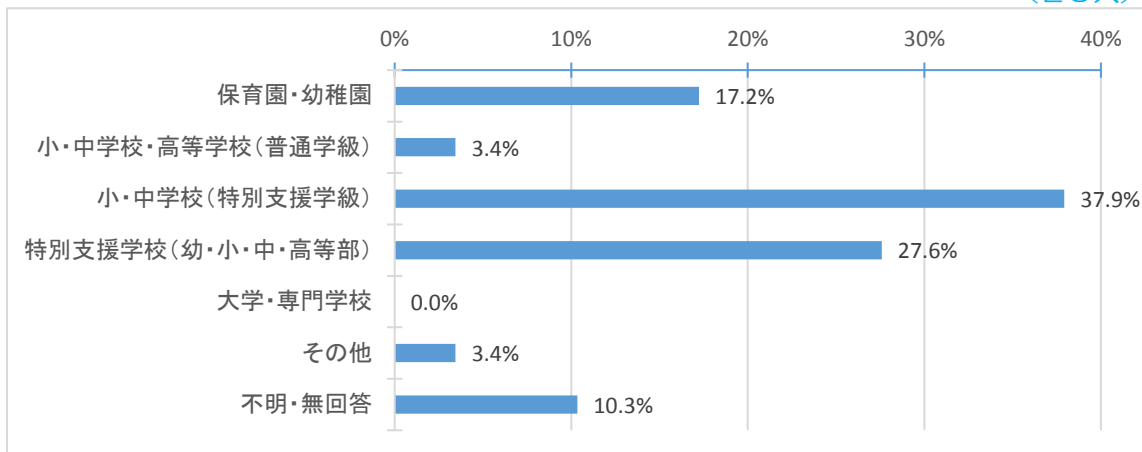


教育・就学について

3 お子さんは現在、通園・通学していますか。（〇は1つだけ） (28人)



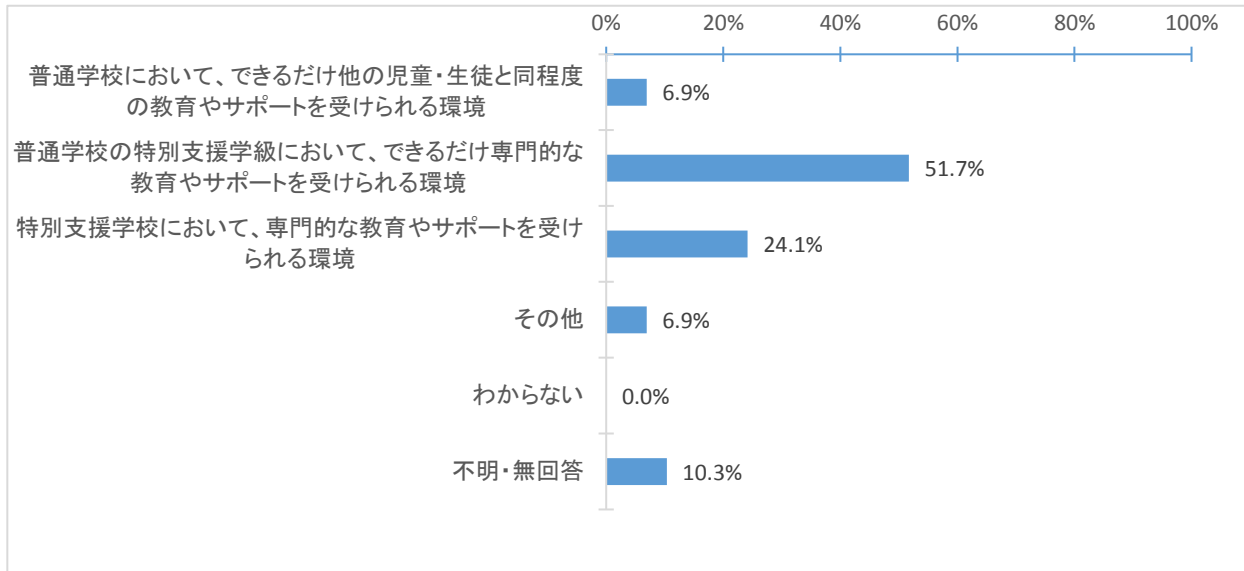
4 通園・通学しているところは、次のうちどこですか。（〇は1つだけ） (28人)



5 支援が必要な児童・生徒の就学環境として望ましいと思うものは、次のうちどれですか。

(○は1つだけ)

(28人)

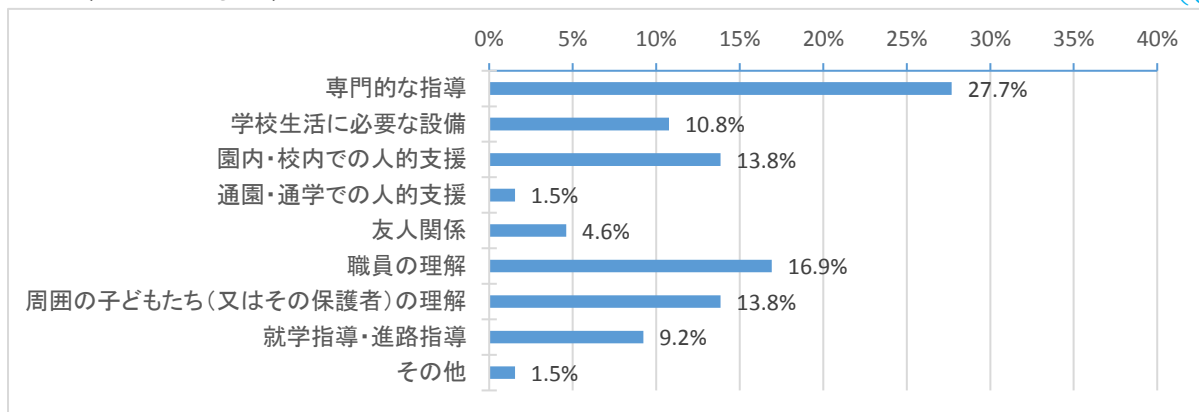


その他：普通学校の特別支援学級において、専門的教育サポートを受ける。さらに他の児童と同程度の教育を受けられる環境。

6 学校・園などでの生活を送る上で、さらに充実が必要だと思うのは、次のどれですか。

(○は3つまで)

(64人)



その他：幅広い知識を持ち、実行能力を有する専門職

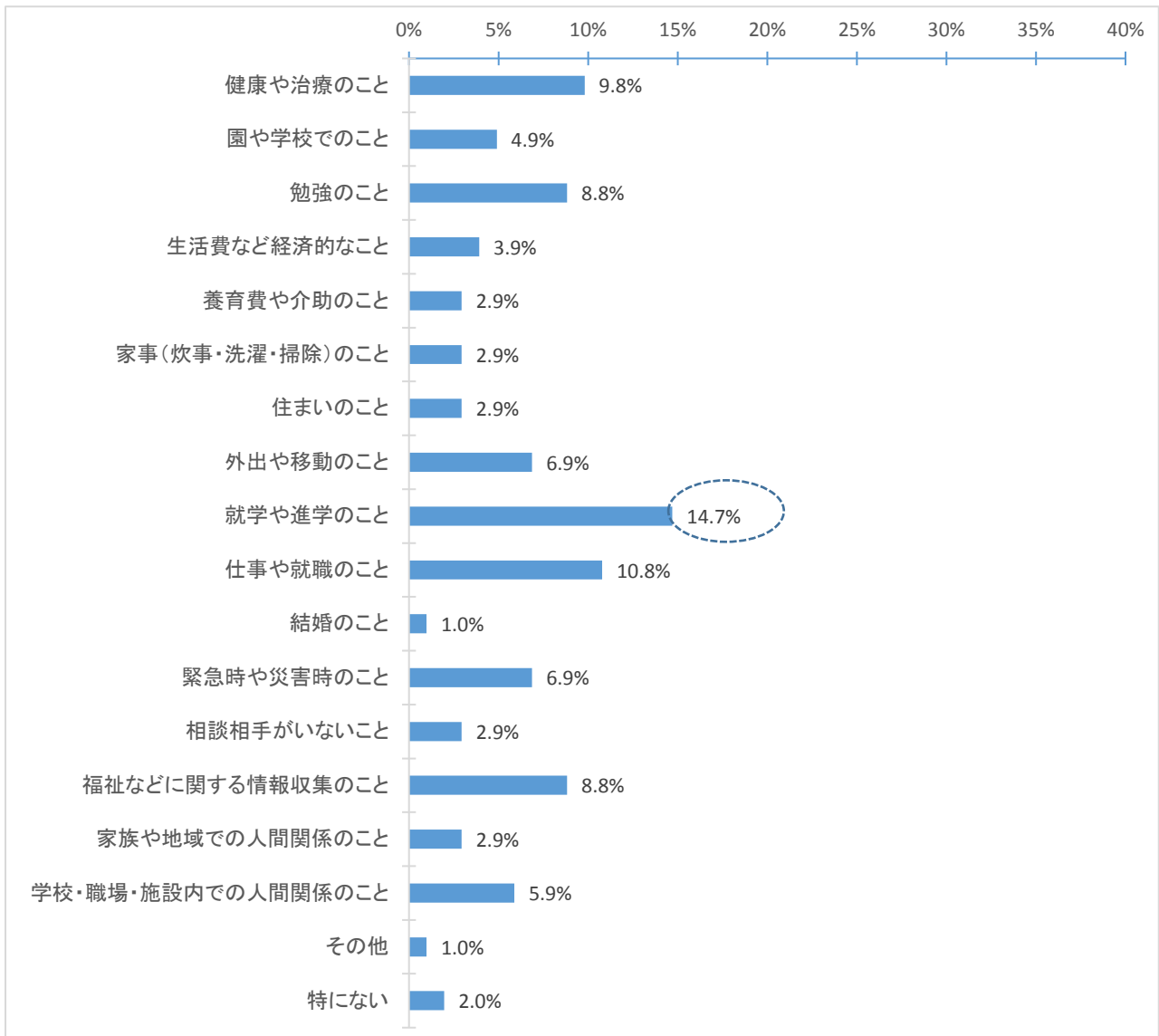
「専門的な指導」が高い傾向は前回同様です。「学校生活に必要な設備」や「職員の理解」がやや増加傾向にあり、学校・園側に求めるニーズが高まっていることがうかがえます。

相談・情報提供・コミュニケーションについて

7 現在、お子さんのことについて悩んでいることや相談したいことがありますか。

(〇はいくつでも)

(99人)



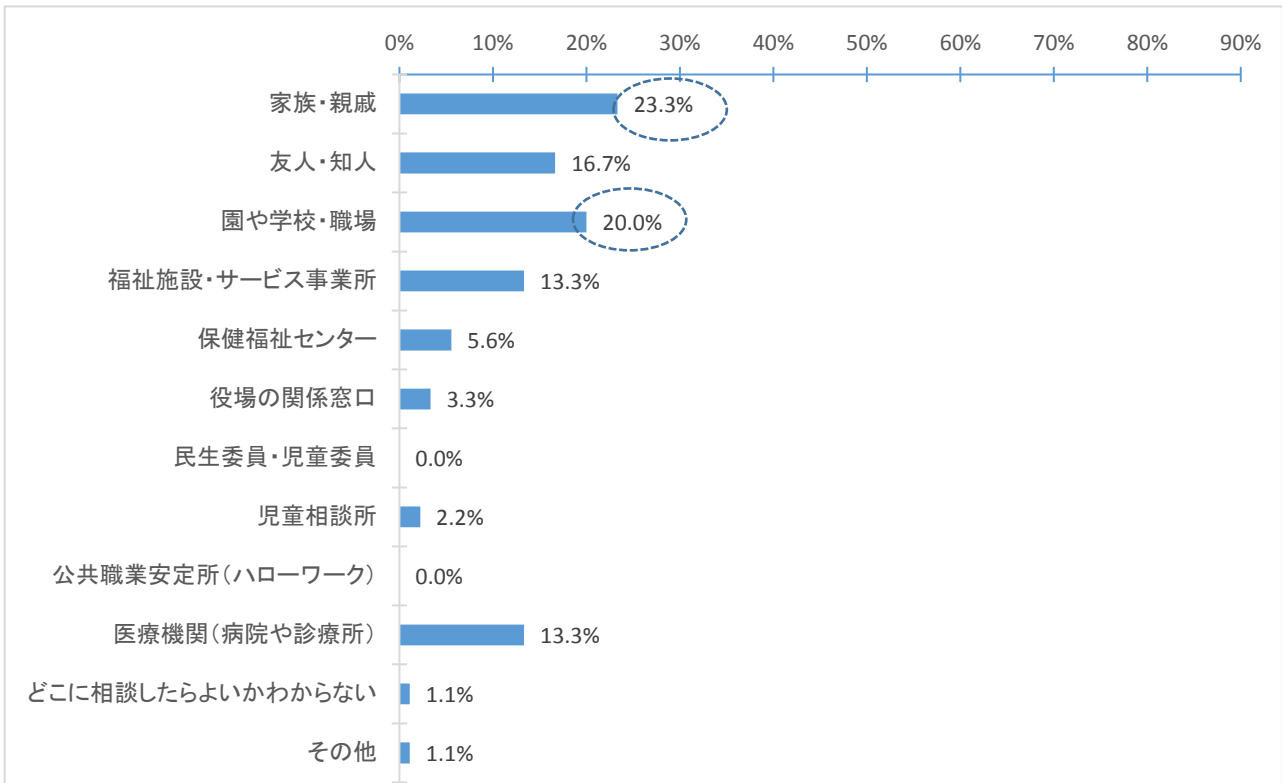
その他： 放課後の自宅での過ごし方

前回同様「就学や進学のこと」に関するニーズが高い傾向です。「園や学校でのこと」は前回の20.4%を下回り、4.9%になっていることから、現在通っている園や学校では悩みや相談の共有は、改善傾向にあるとも考えられます。

8 お子さんのことについて悩んでいることや相談する相手は誰（どこ）ですか。

(〇はいくつでも)

(87人)



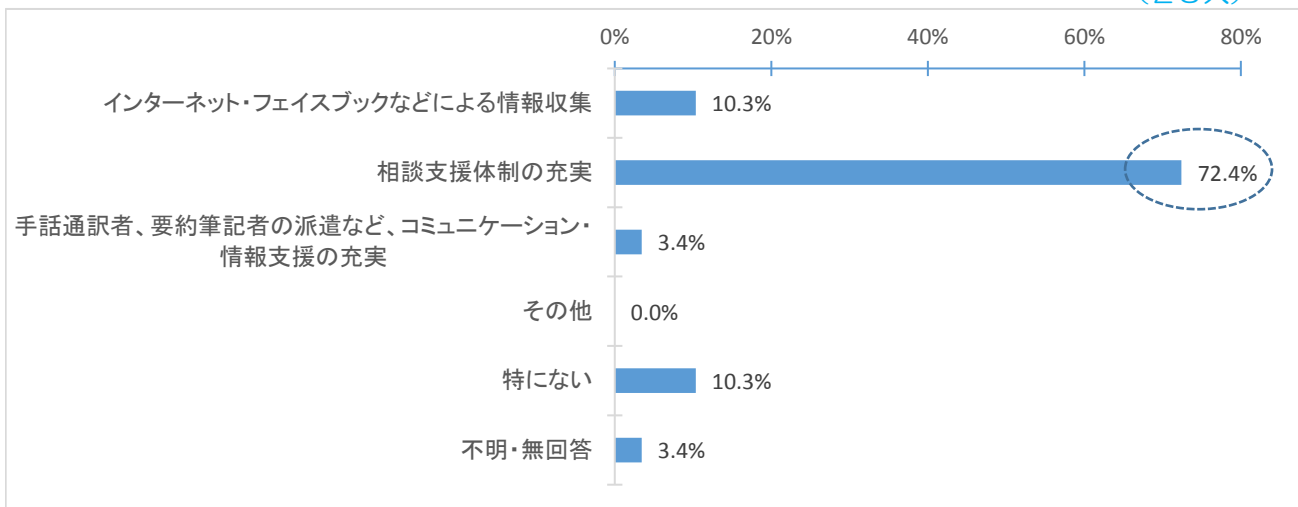
その他： ・ホープ
 ・習い事の先生
 ・悩んでいないのでどこもない

「家族・親戚」が高い傾向は前回同様です。園や学校も同等に近い相談機能があることがうかがえます。医療機関のポイントが前回より増加傾向であり、身近であるはずの保健福祉センターは前回同様ポイントが低いことから、再び相談支援体制の充実が求められていると考えられます。

9 あなたは、情報収集について、どのようなことが最も必要だと思いますか。

(〇は1つだけ)

(28人)

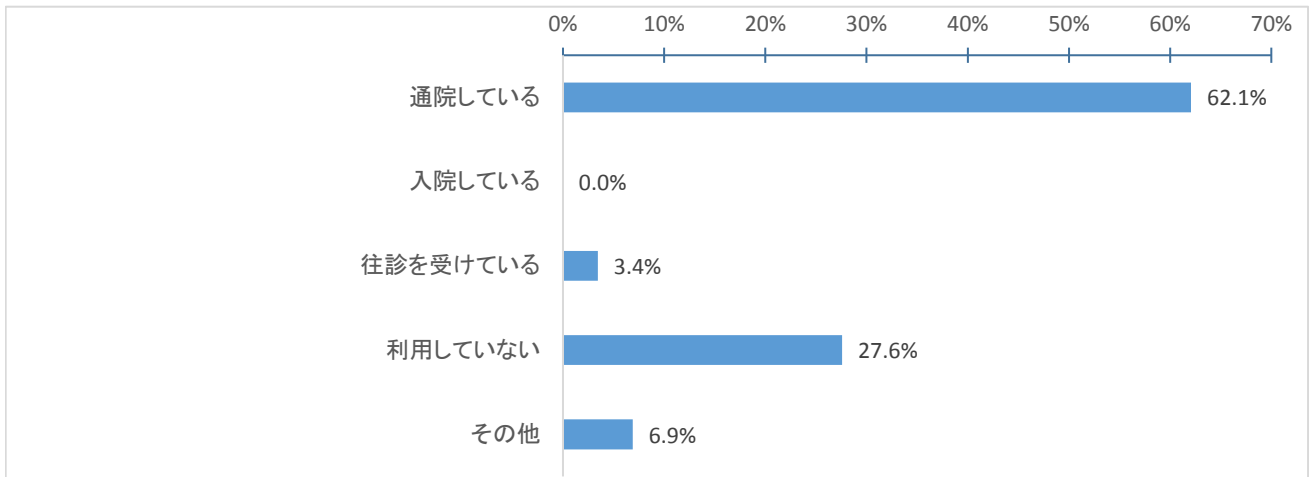


「相談支援体制の充実」が前回同様最も高く、今後の相談支援体制の重要度がうかがえます。

保健・医療について

10 お子さんの医療機関（定期）の利用状況について教えてください。

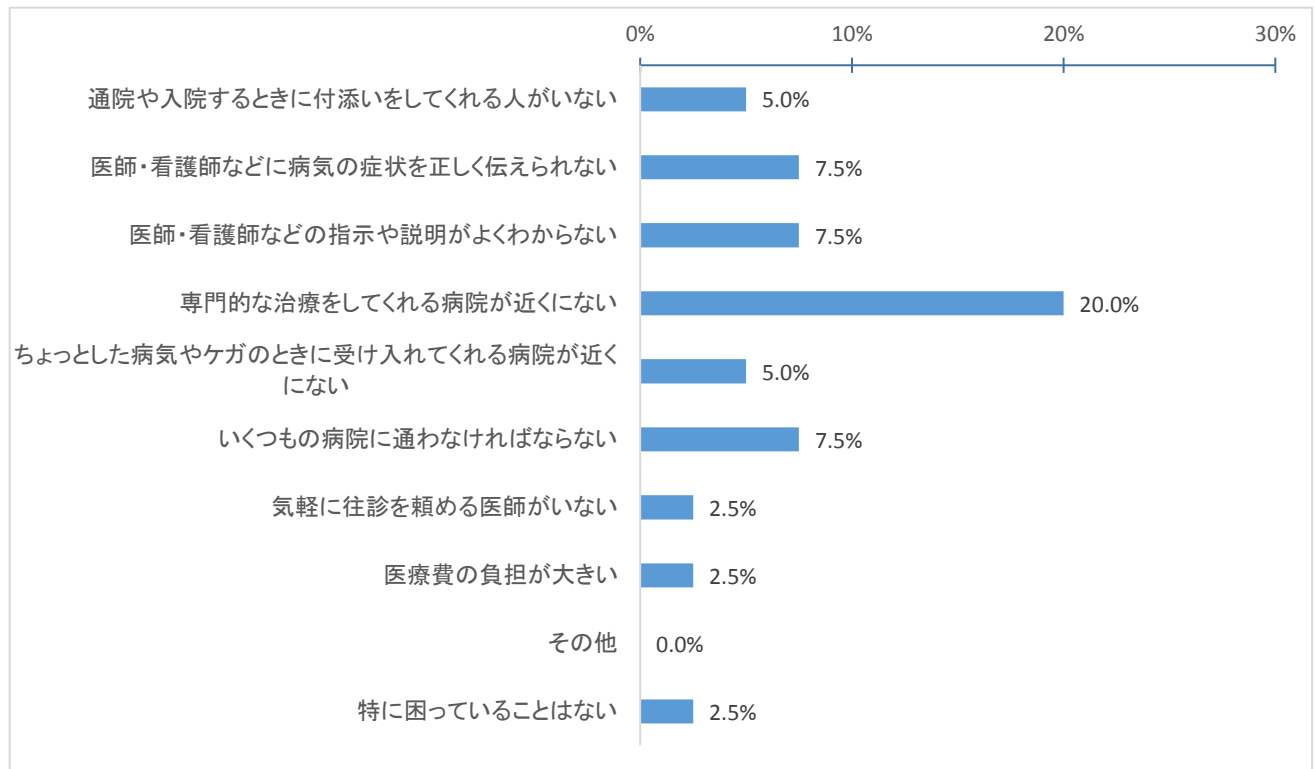
(28人)



11 医療機関を利用するうえで、困っていることはありますか。

(39人)

(〇はいくつでも)

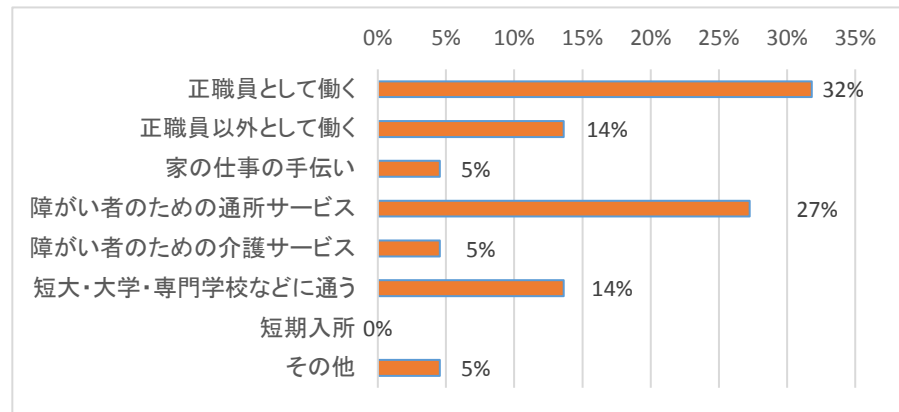


- その他：
- ・発達障がいに関して、受診をする病院が芽室にはないこと。帯広でしたら何力所かありますが、いつも予約がいっぱい。
 - ・本人にこだわりや病院のスタッフの特性の理解等により行けるところが限られている。待ち時間が長いと待たせるのに一苦労。
 - ・通院しているが、十勝に引っ越してからは信頼して受診できていない。
 - ・町内の病院では安心できず、町外へ行っている。

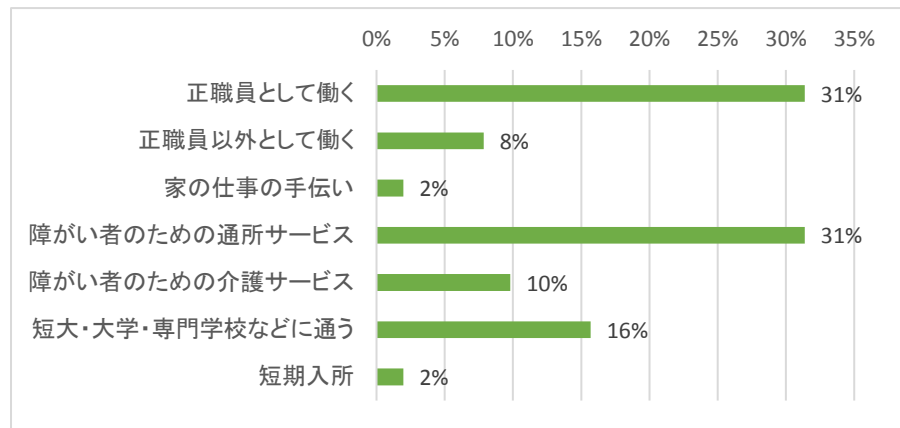
雇用・就労について

12 お子さんは将来、日中をどのように過ごしたいと考えていますか（〇はいくつでも）。

【お子さんの意向】

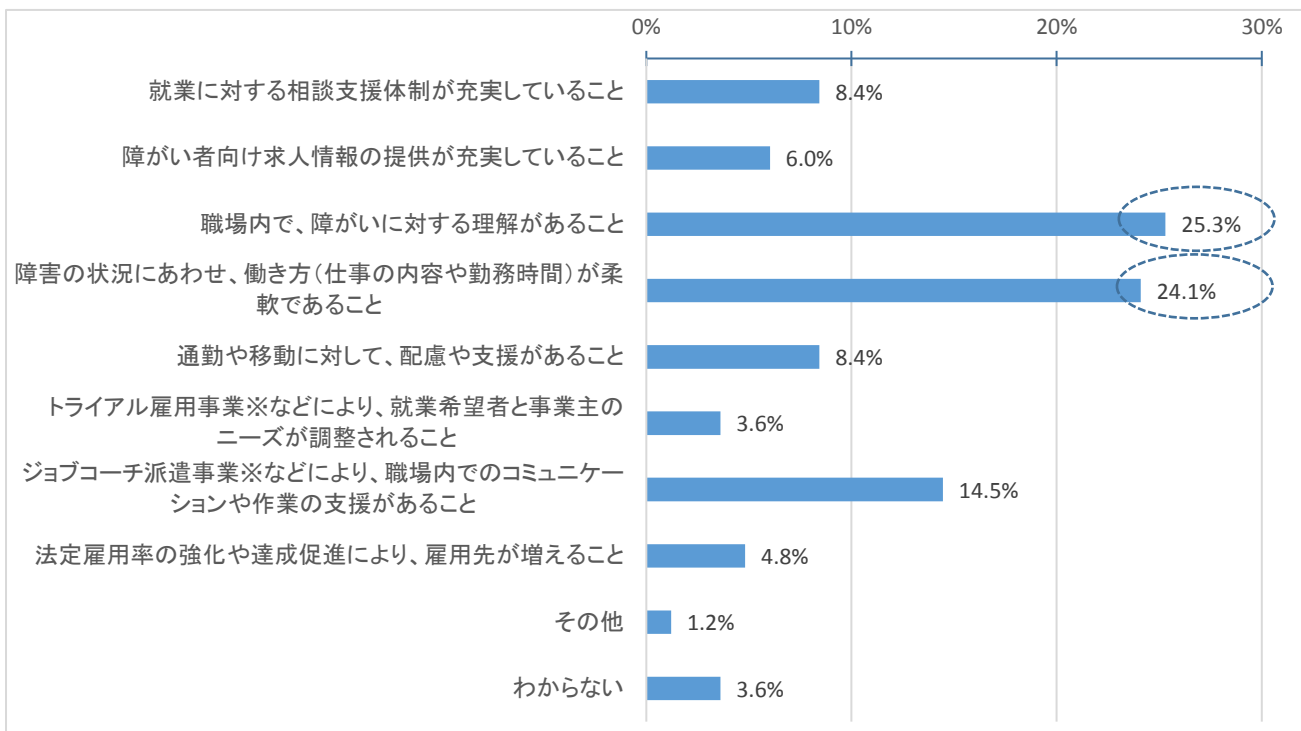


【保護者の意向】



お子さん、保護者共に「正職員として働く」というポイントが高い。また、通所サービスを利用して過ごしたいというポイントも高く、日中は自宅以外の場所で過ごしてもらいたいというニーズが高いことがうかがえます。

13 あなたは、障がいのある方が会社などで就労するにあたり、どのような配慮が必要だと思いますか。（〇は3つまで） (80人)



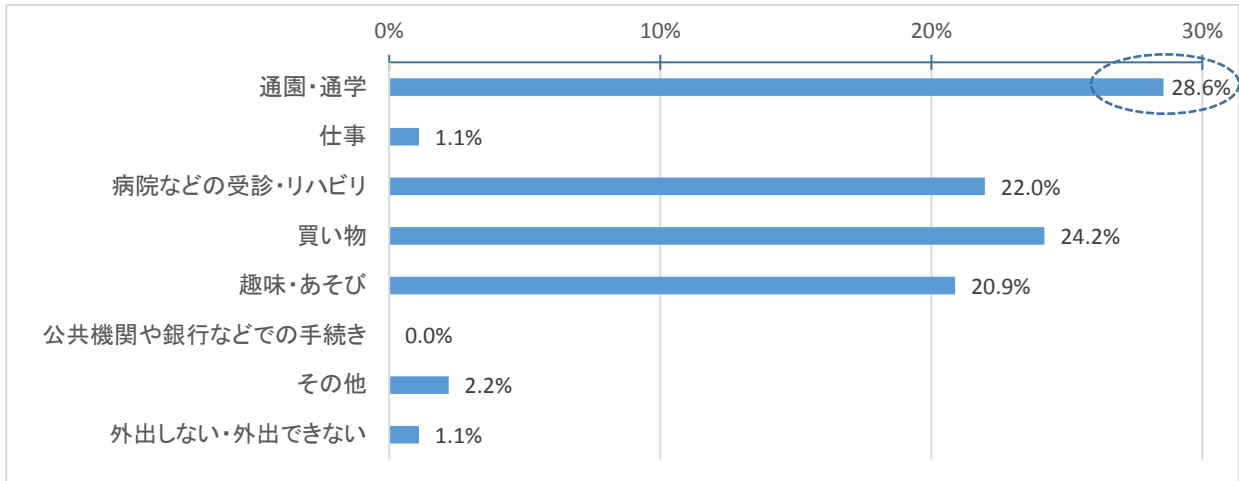
その他： 低賃金なのが心配です。

前回同様「職場内で、障がいに対する理解があること」「障がいの状況にあわせ、働き方（仕事の内容や勤務時間）が柔軟であること」のポイントが高くなっています。就労した後のサポート体制の充実のニーズが高いことがうかがえます。

外出について

14 お子さんは、どのようなことで外出しますか。（〇はいくつでも）

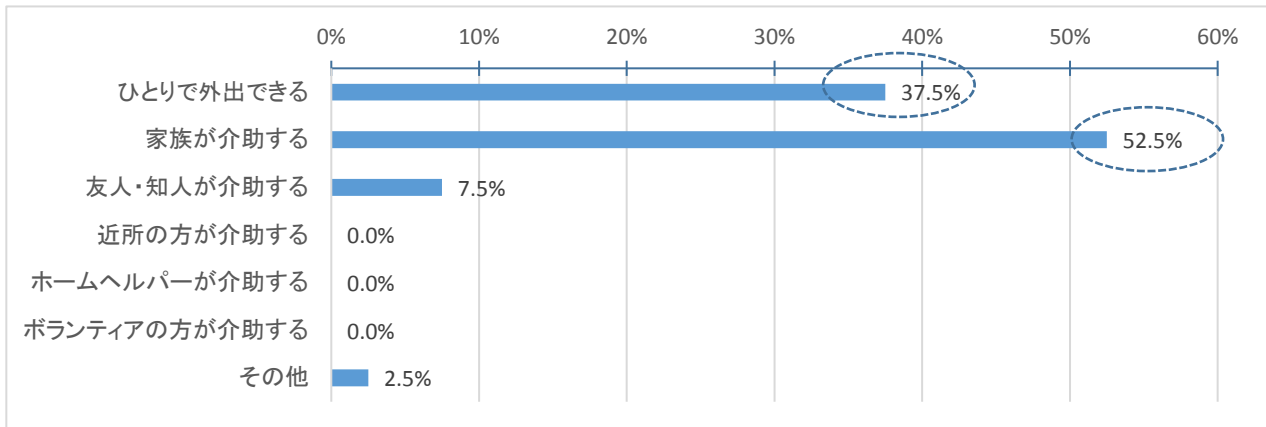
（87人）



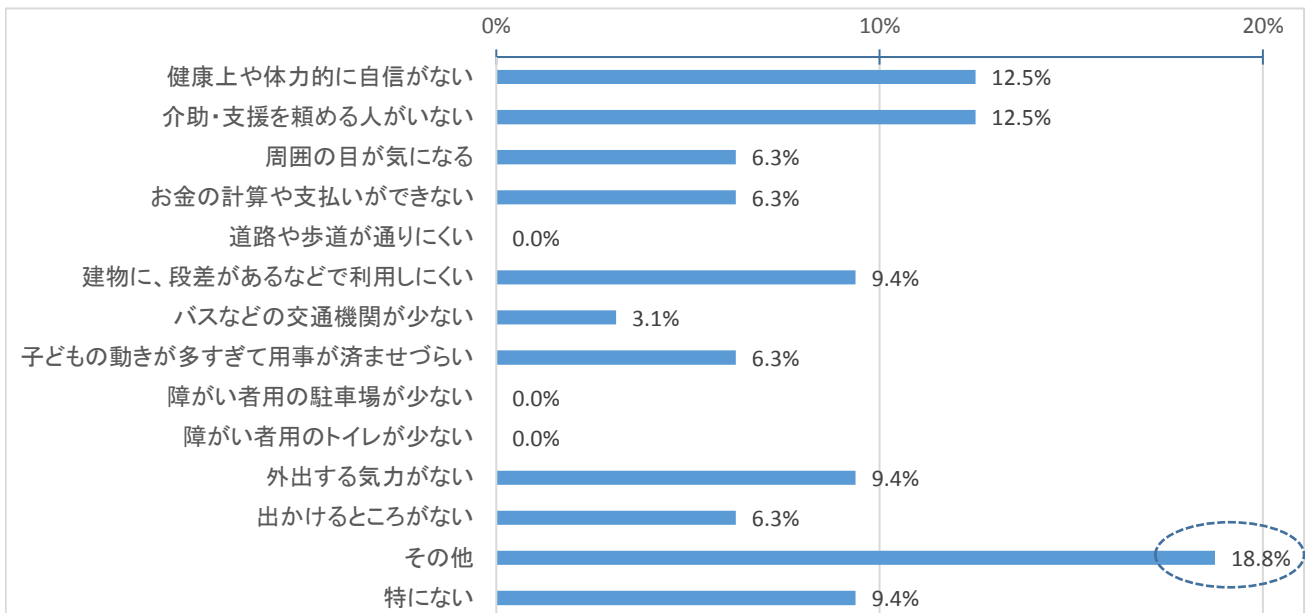
その他： 週1・1時間のフリースクールでの担任の勉強会+放課後、児童デイ（週1）

15 お子さんは、外出するときは誰かの介助を必要としますか。（〇はいくつでも）

（38人）



16 お子さんが外出できない理由、または外出するときに困ることは何ですか。（〇はいくつでも）



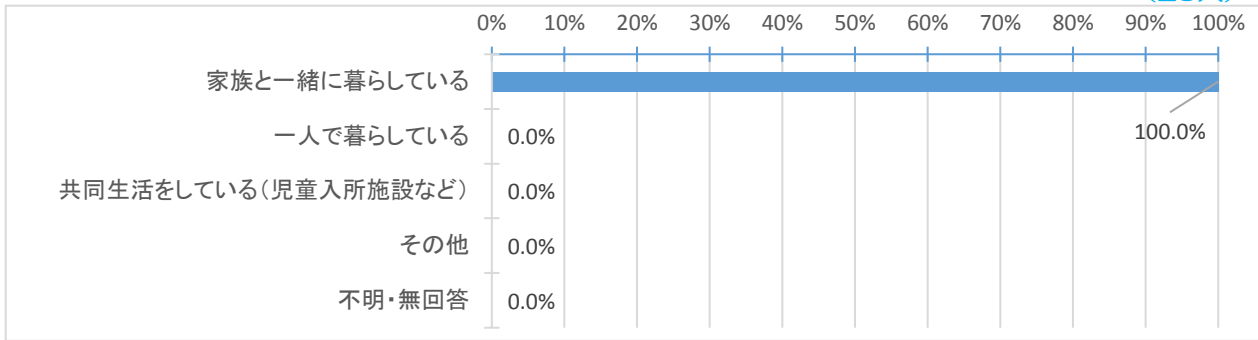
その他： ・危険予測がまだ未熟。遠くまで行って家までの道が途中で分からなくなる。
・本人のこだわりにより行けないところもある。PTSD、コロナが怖い。

「その他」の回答が一番多い結果となり、危険予測がまだ未熟であることから外出できなかったり、本人のこだわりやPTSD（心的外傷後ストレス障がい）や新型コロナウイルスによって外出できないという結果となりました。

住まいや暮らし

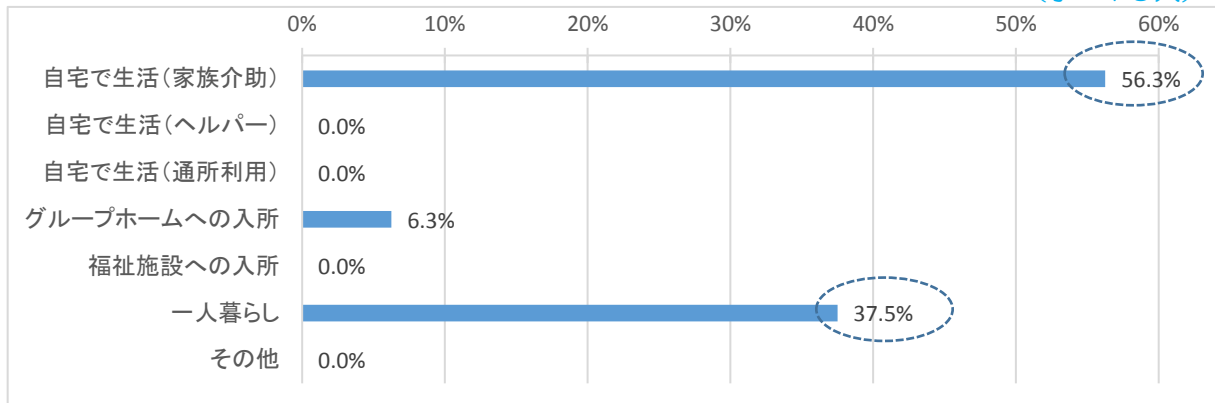
17 お子さんは、どのように暮らしていますか。(〇は1つだけ)

(28人)

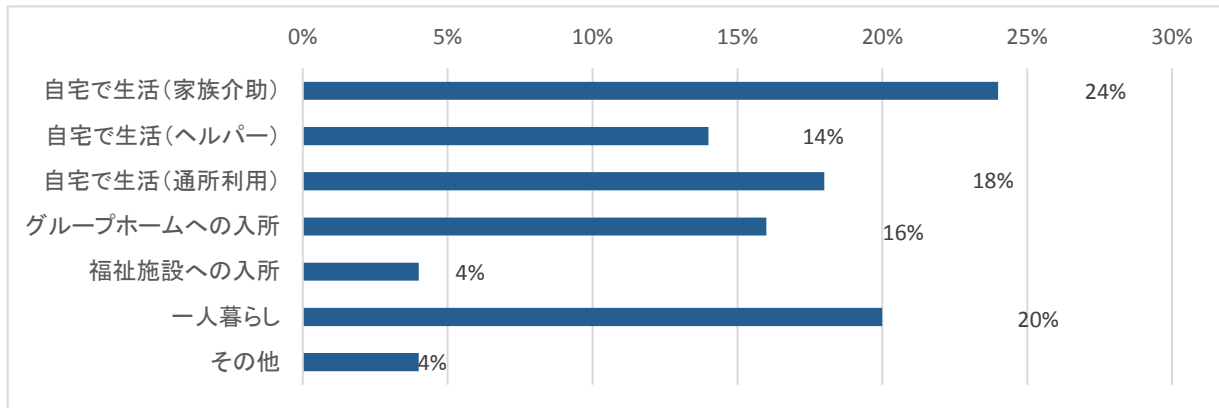


18 お子さんは将来、どのような暮らしをしたいと考えですか。(複数回答)

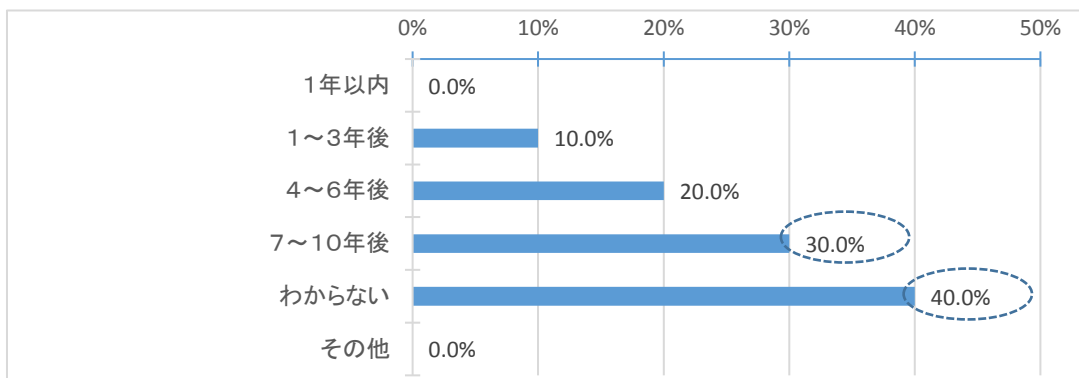
(子・15人)



(保護者・47人)



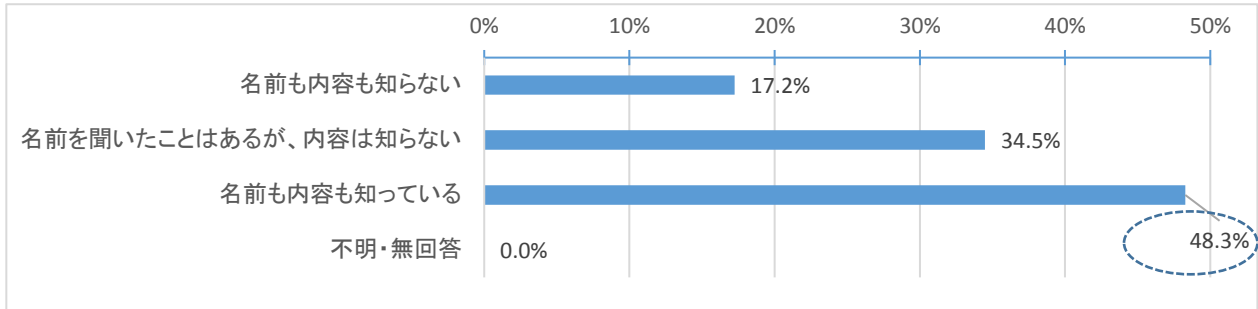
19 グループホームなどで生活する場合、具体的にいつごろと考えていますか。



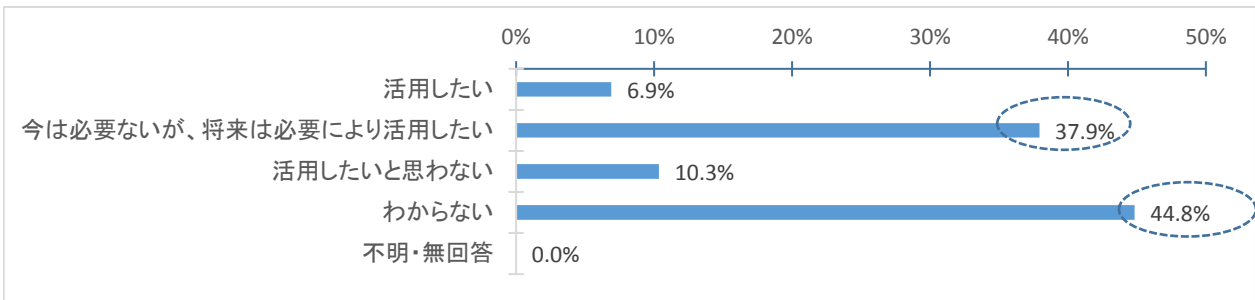
(9人)

権利擁護について

20 成年後見制度とは、知的障がいや精神障がいなどの理由により、判断能力が十分でない方の財産などの権利を守る制度です。あなたは、成年後見制度について知っていましたか。（〇は1つだけ）（28人）

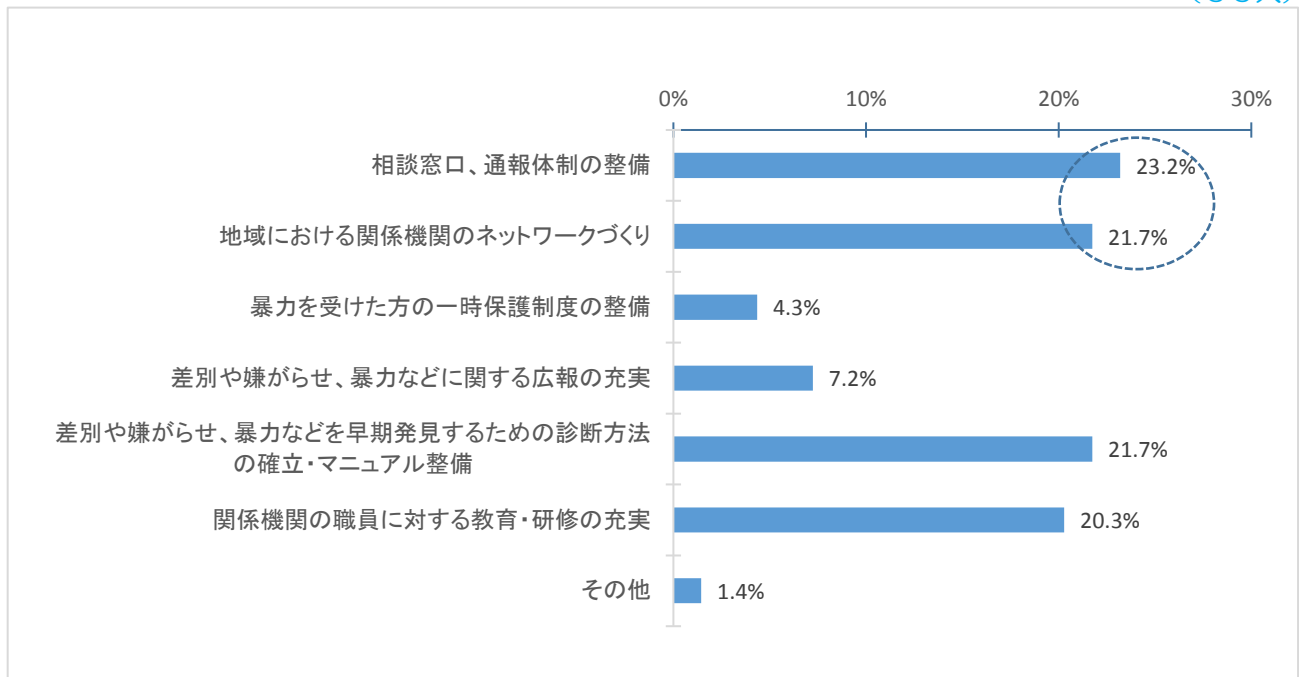


21 あなたは、成年後見制度を活用したいと思いますか。（〇は1つだけ）（28人）



成年後見制度の内容を5割の方が知らないことは、幼少のお子さんが多いことを考えると許容されますが、「今は必要ないが、将来は必要により活用したい」37.9%が示すように、年齢が高くなるにつれ啓発のニーズが高まることがうかがえます。

22 あなたは、障がいがあることによる差別や嫌がらせ、暴力などをなくすためにどのようなことが最も必要だと思いますか。（〇は3つまで）（66人）



その他：障がいのある人も出てきやすいようお店や利用する施設の方々の理解とちょっとした優しさ、親切。

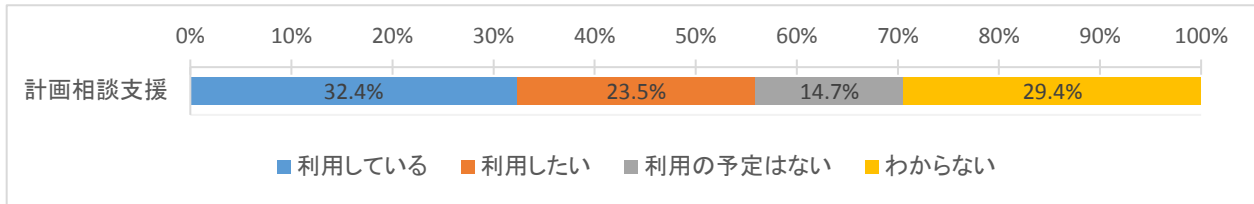
「相談窓口、通報体制の整備」「地域における関係機関のネットワークづくり」が高い傾向にあり、地域での相談支援体制の充実の必要性が高まっていると考えられます。

福祉サービスなどについて

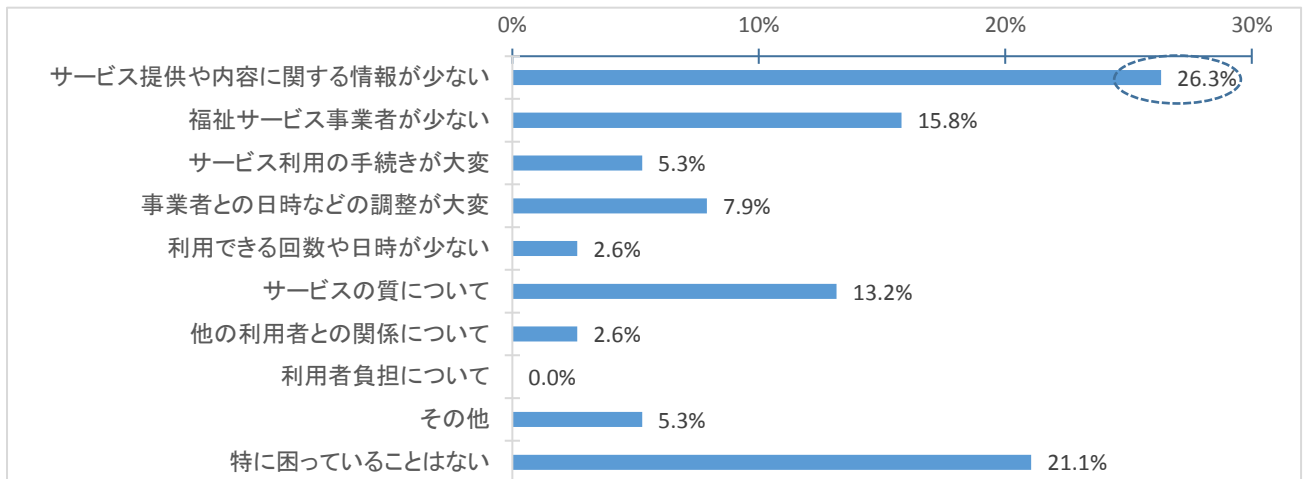
23 現在、お子さんが利用しているサービス及び今後利用したいサービスについて、あてはまるもの全てに○をつけてください。

【相談系サービス】

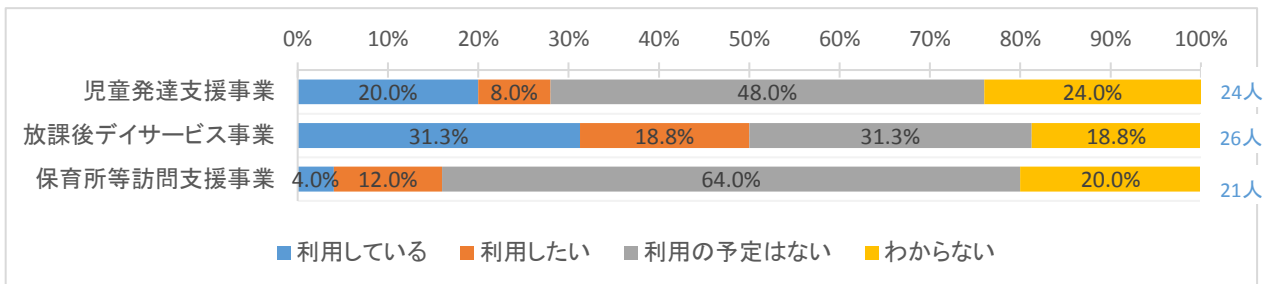
(27人)



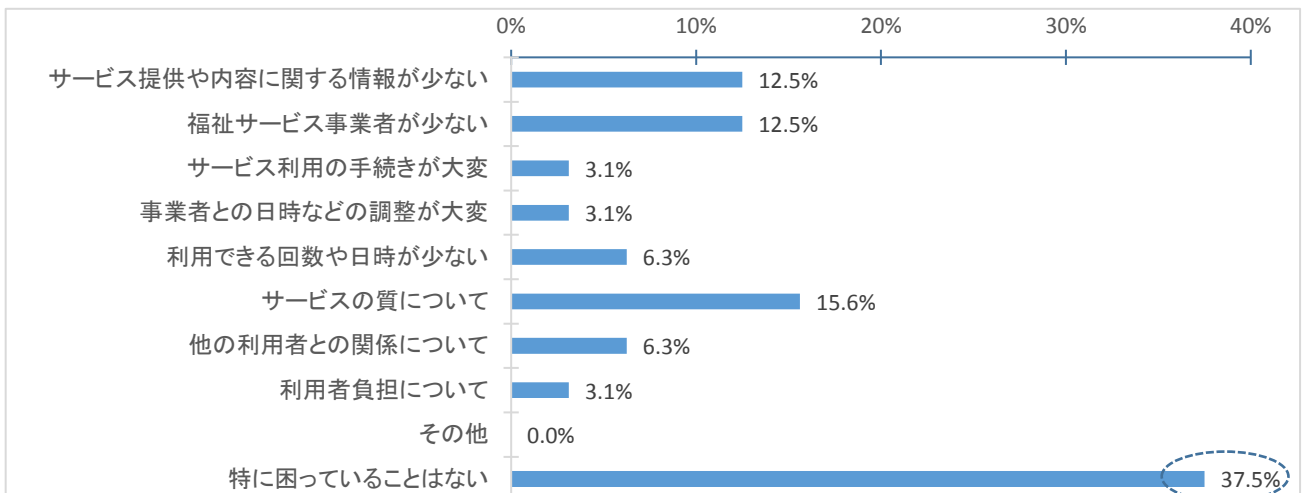
24 福祉サービスなどを利用するうえで、困っていることは何ですか。(○はいくつでも) (35人)



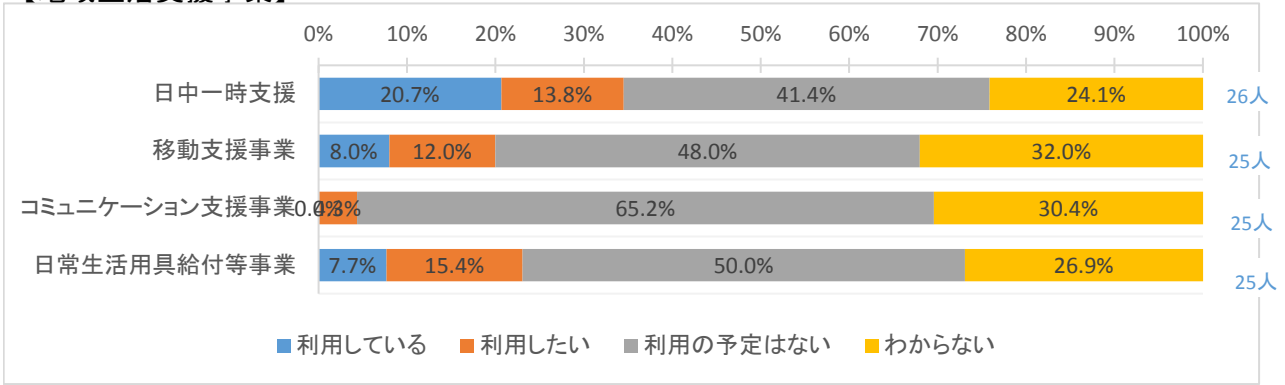
【児童発達系サービス】



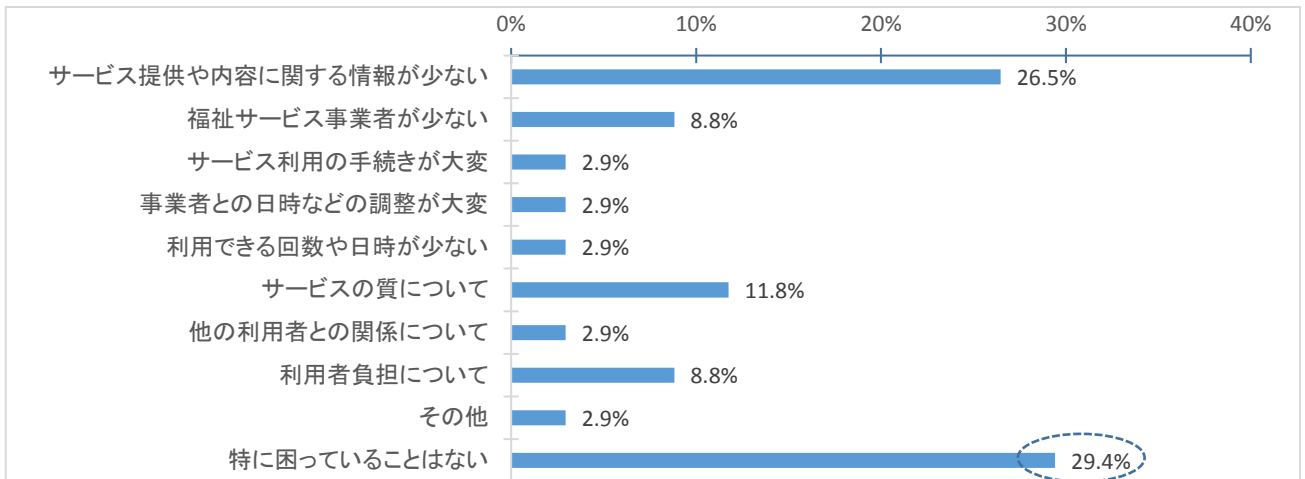
25 福祉サービスを利用するうえで、困っていることは何ですか。(○はいくつでも) (29人)



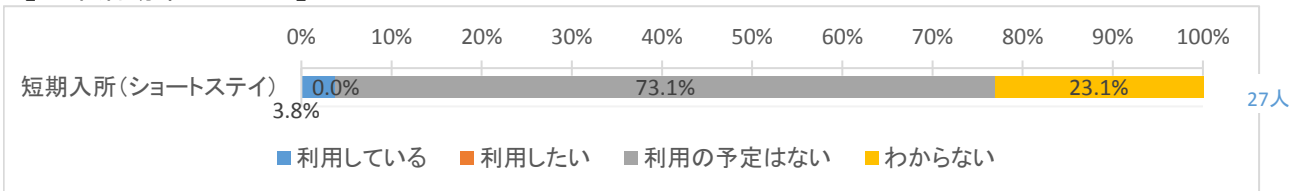
【地域生活支援事業】



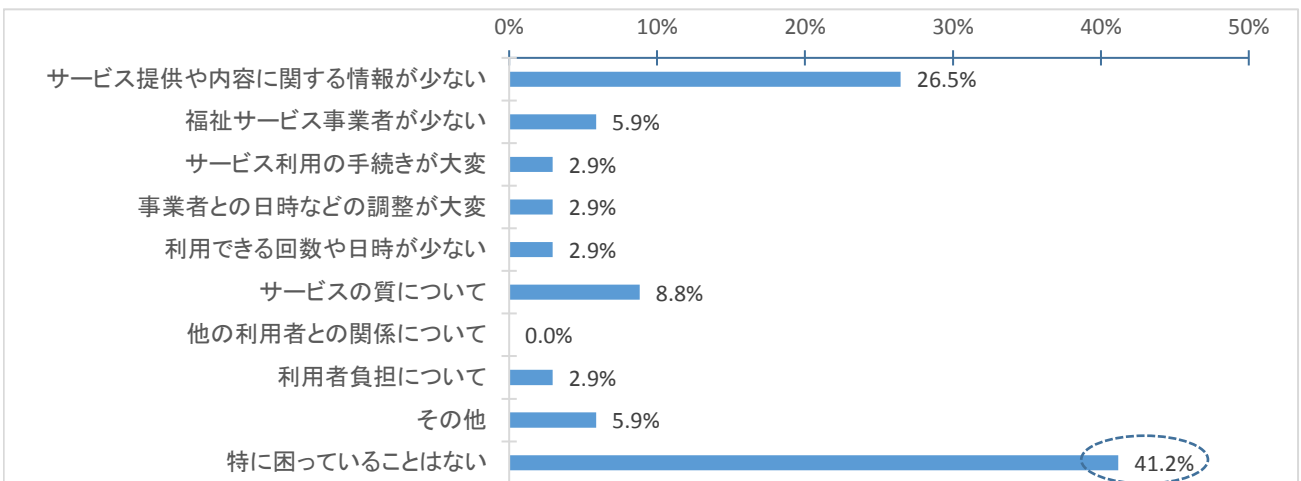
26 福祉サービスなどを利用するうえで、困っていることは何ですか。(〇はいくつでも) (31人)



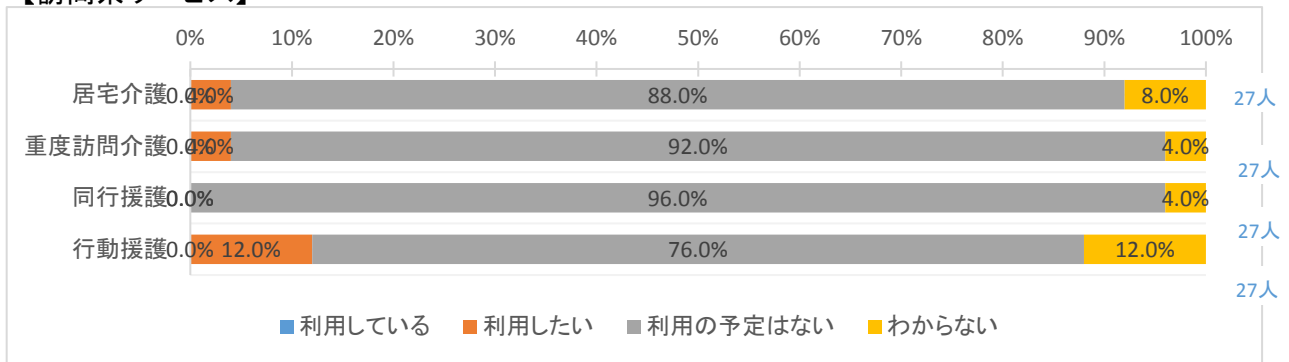
【日中活動系サービス】



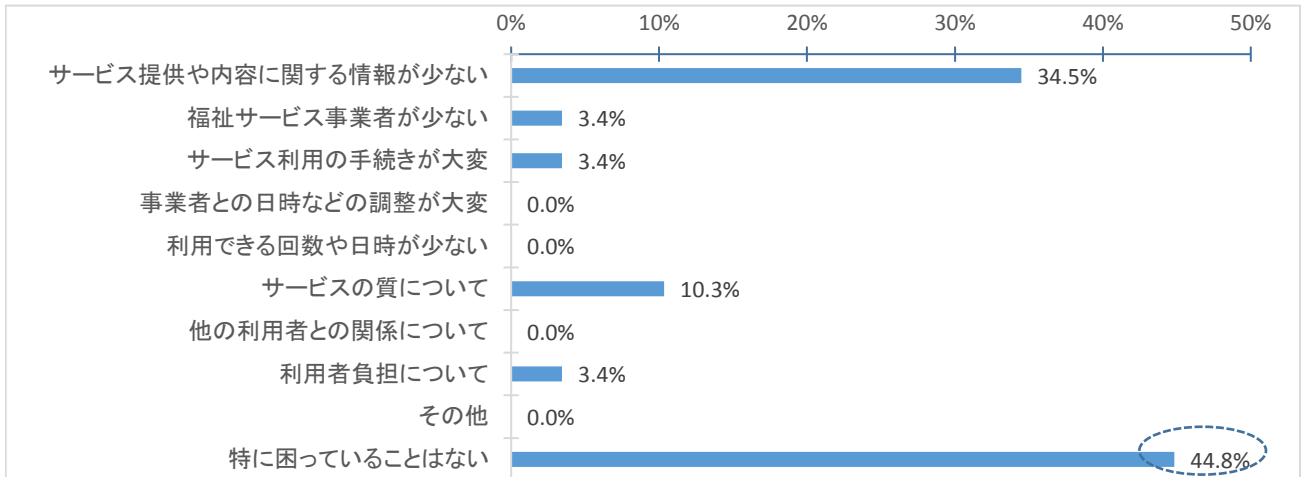
27 福祉サービスなどを利用するうえで、困っていることは何ですか。(〇はいくつでも) (31人)



【訪問系サービス】

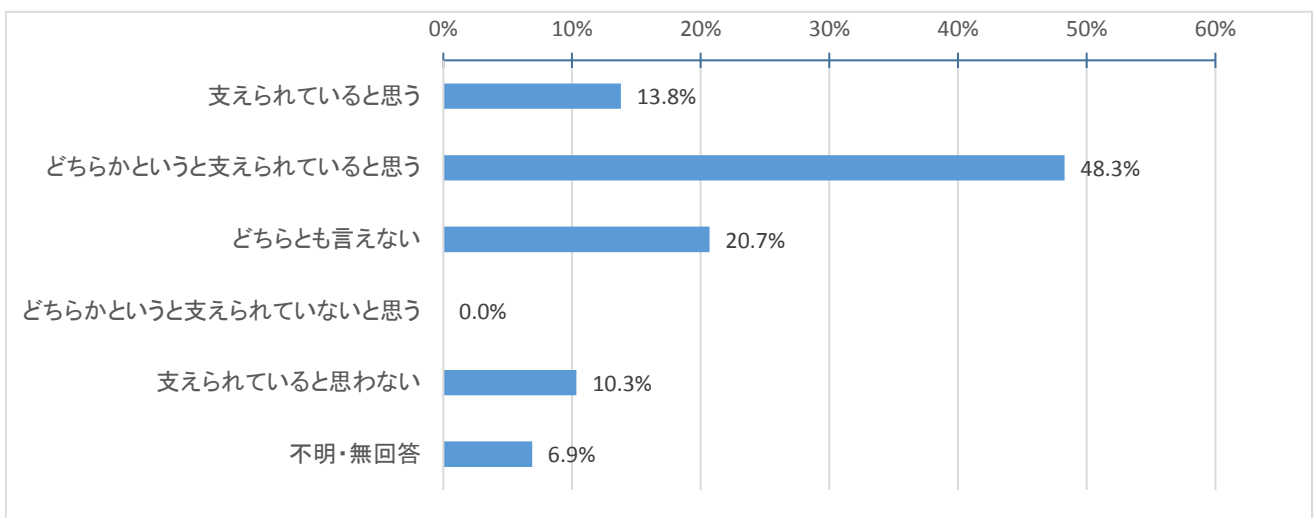


28 福祉サービスなどを利用するうえで、困っていることは何ですか。(複数回答) (26人)

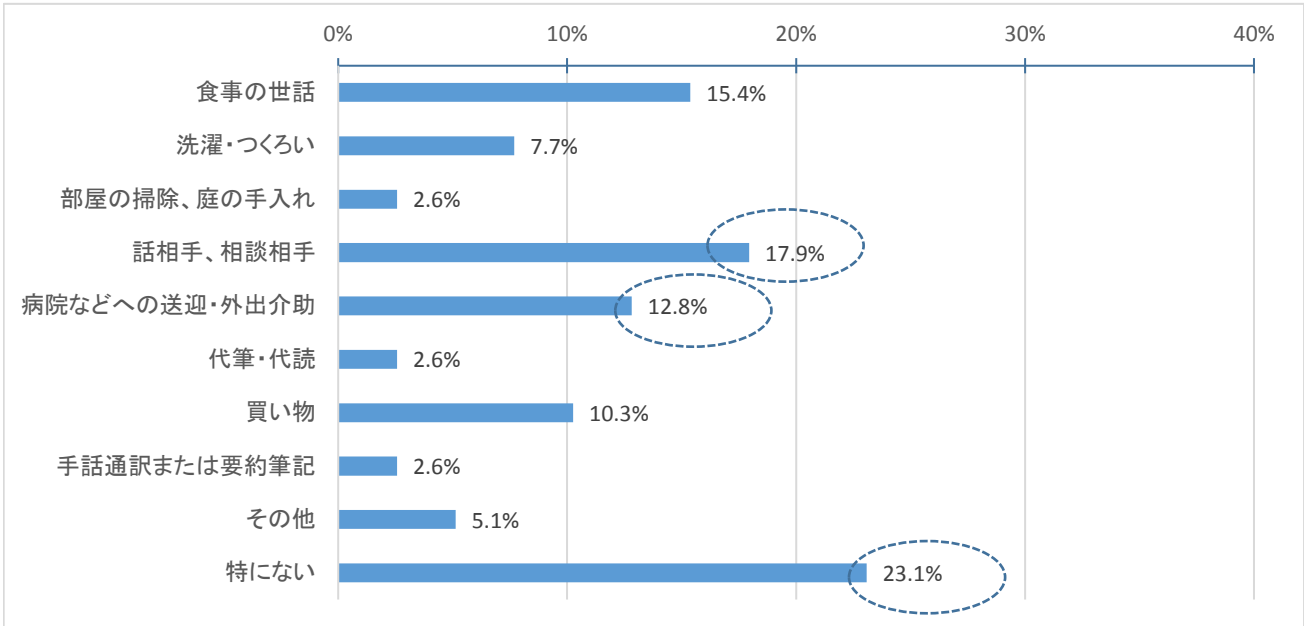


地域生活と防災について

29 お子さんは今、地域の人に支えられていると思いますか。(〇は1つだけ) (28人)

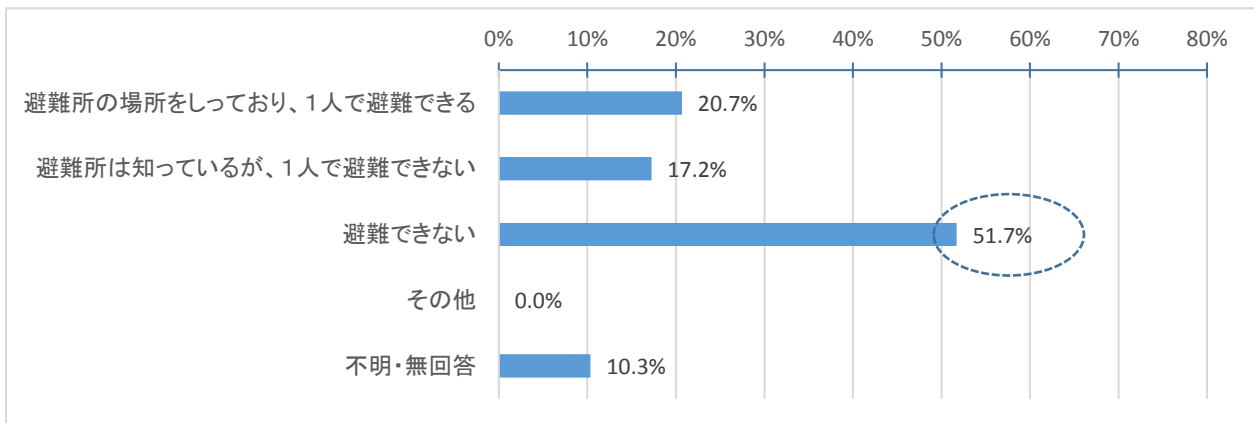


30 お子さんは、次のサービスをボランティアが行うとしたら、どれをお願いしたいと思えますか。(〇はいくつでも) (38人)

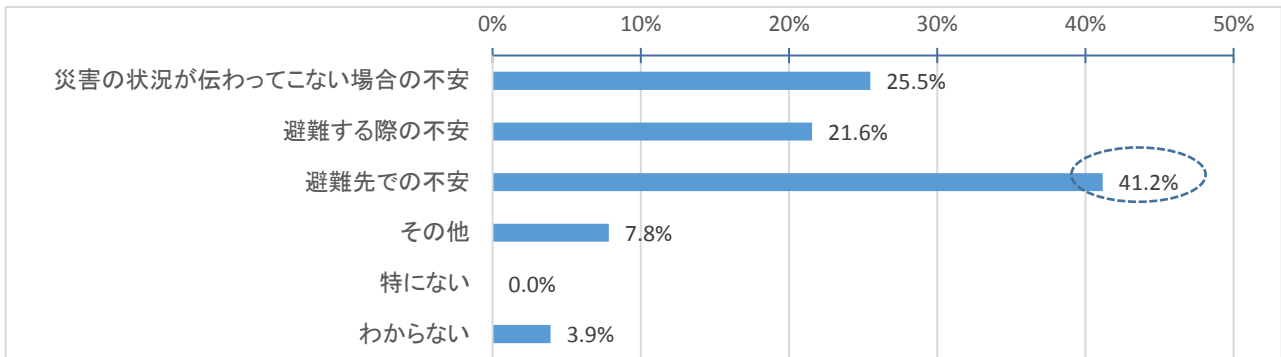


その他：
 ・公共交通機関の同行&練習。
 ・小学校から学童の送迎。

31 万一災害が起こった際、お子さんは一人で避難所に避難できますか。(〇は1つだけ) (28人)

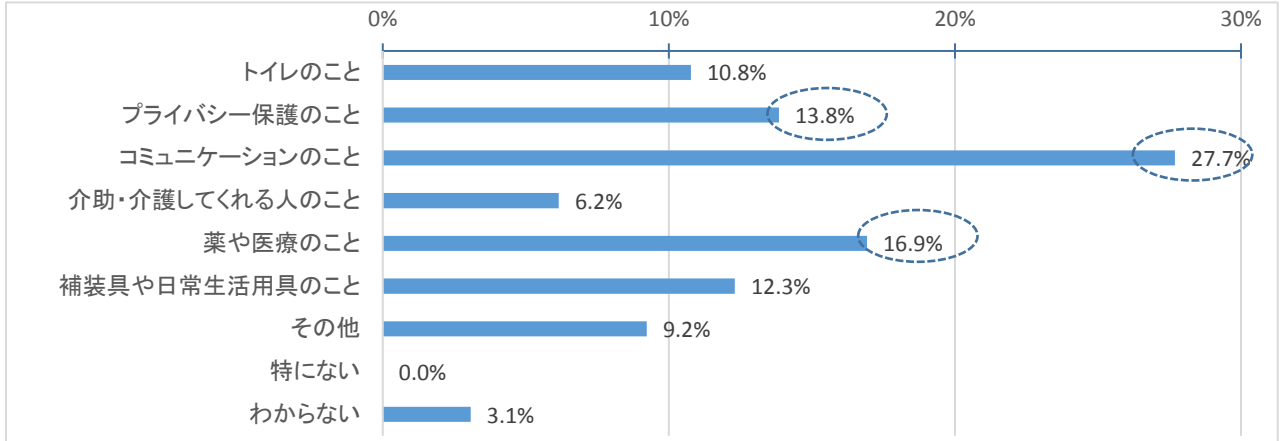


32 災害が起こった際の不安は何ですか。(〇はいくつでも) (48人)



その他：
 ・アラートの音、防災スピーカーの音が怖くてパニックをおこす。
 ・環境の変化に対応できるか。食べ物(偏食)対応があるのか(避難所配給)。
 ・コミュニケーションの難しい場面があるので、災害が起こったときに意思疎通ができるのか。
 ・アレルギー疾患、内服薬、医療面

33 災害時に避難所などで具体的に困ると思われることは何ですか。(〇はいくつでも) (63人)

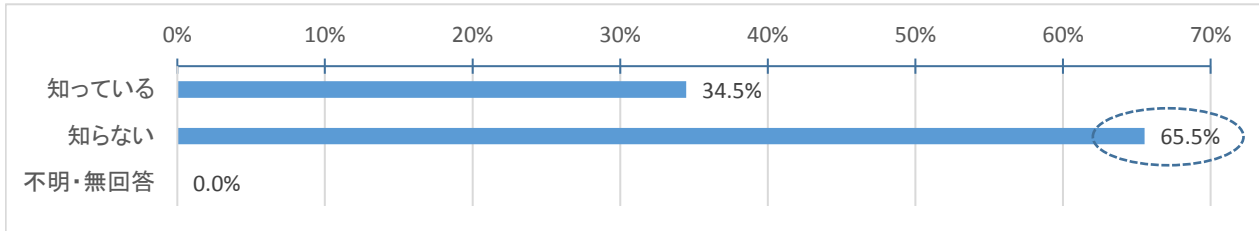


- その他：
- ・日常と違うことでパニックをおこす。避難所には入らない、個室なら（介助あり）大丈夫だと思う。食事、人の多さや声などの騒音。周りの目、多数の人の集まり。他人と一緒にいることが難しい。
 - ・心理的なストレス。アレルギー疾患、犬、チリ、埃、食べ物など

前回同様「避難所での不安」が最も高く、集団での行動が困難であったりということがあるため避難所に入ること自体が困難という意見がある。引き続き、芽室町防災計画の重要な事項です。

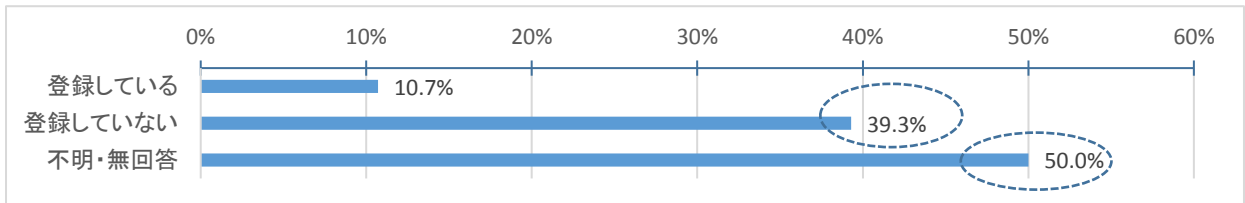
34 あなたは、災害時要援護者台帳登録※について知っていますか。(〇は1つだけ)

(28人)



35 お子さんは、災害時要援護者台帳登録していますか。(〇は1つだけ)

(27人)

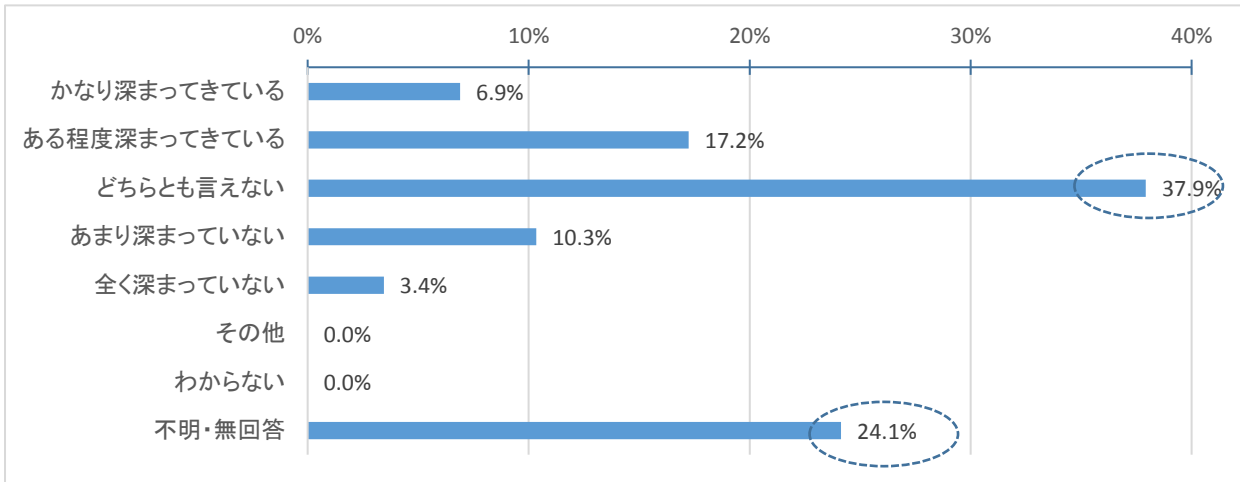


要援護者台帳を知らない方が、前回とほぼ同様の数値となっており、引き続き周知啓発に課題がある状況です。

障がいへの理解について

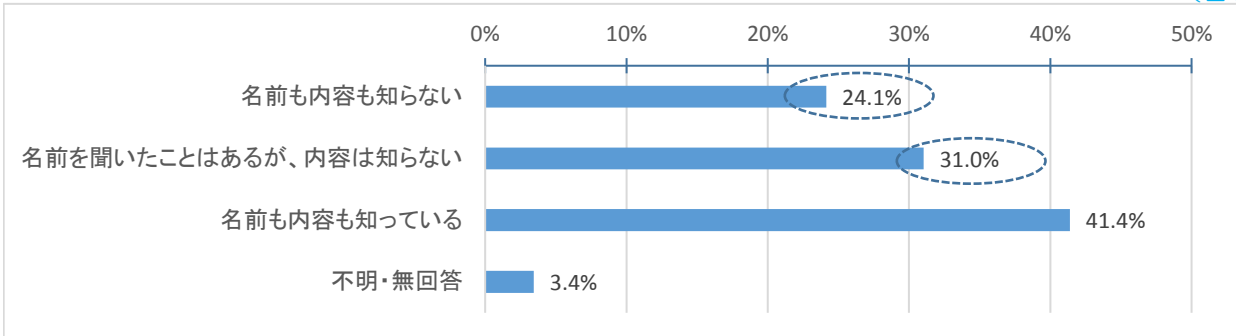
36 あなたは、「障がい」に対する市民の理解は深まってきていると思いますか。（〇は1つだけ）

(27人)



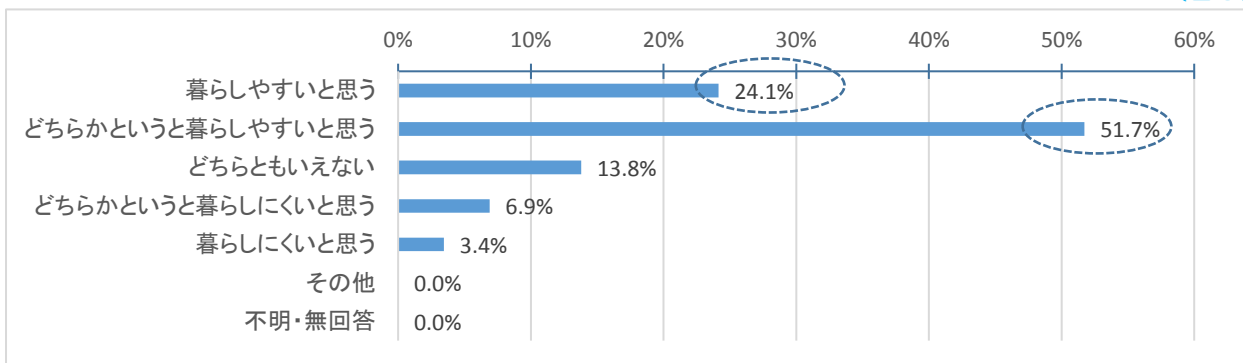
37 あなたは、障害者差別解消法について知っていましたか。（〇は1つだけ）

(28人)



38 あなたは、芽室町が障がいのある方にとって暮らしやすいまちだと思いますか。（〇は1つだけ）

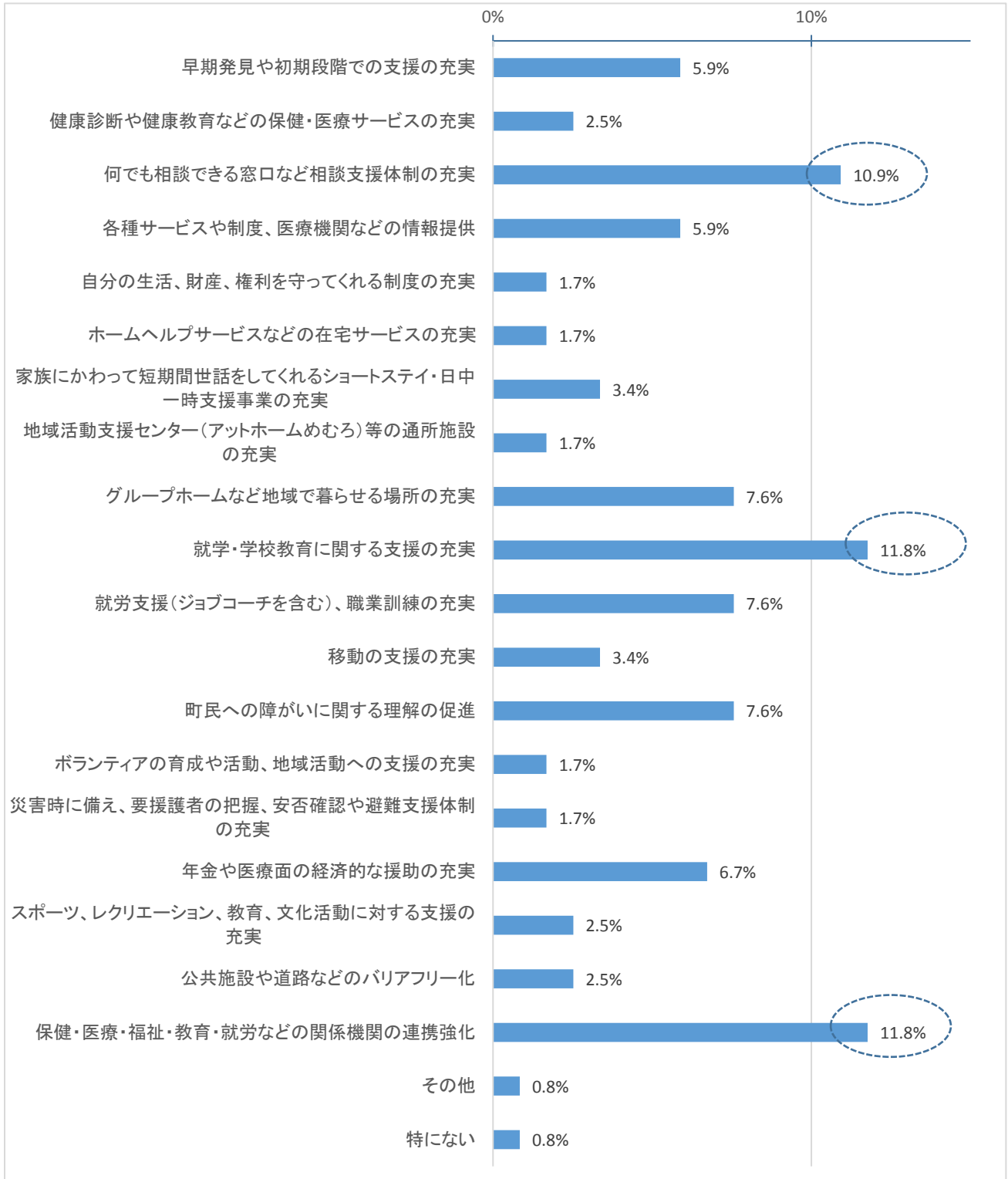
(28人)



合わせて75%の人が「暮らしやすい」または「どちらかという暮らしやすい」と回答しています。

39 あなたは、障がいのある方に対する支援として、今後どのようなことに力を入れるべきだと思いますか。（〇は5つまで）

(114人)

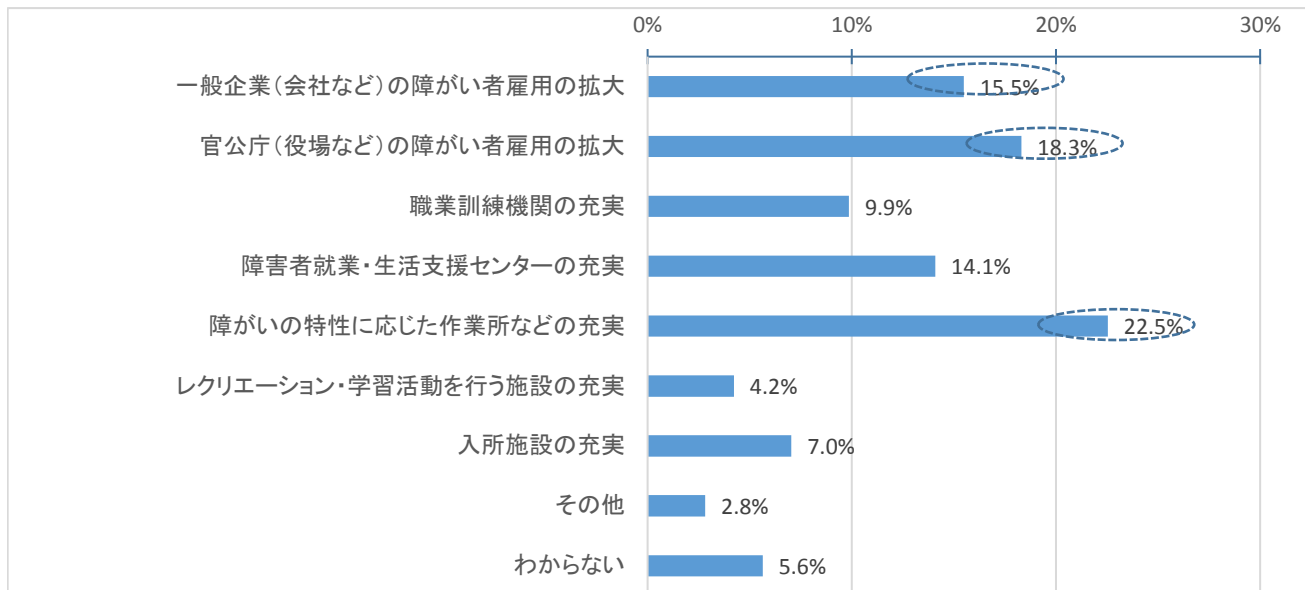


その他： 各種サービス制や制度、生活の場等、本人や家族が選択のできる芽室町独自の福祉サービス「芽室町にあったら良いな」という声を聞いてほしい。今までの支援も継続しつつ、新しいことにも取り組む。

相談支援体制の充実と児童が普段通う場所での支援充実の2点が高い傾向を示すことは一貫した傾向です。

40 学校教育修了後の社会参加に関し、どのような福祉施策が充実するべきだと思いますか。
 (〇は3つまで)

(68人)



4.1 自由記載

- 1 芽室町でなら最期まで安心して暮らせるように、障がい福祉をもっと充実してもらいたいです。重度の身体・精神に障がいを持っている方が対象のイメージが強いので、中度・軽度の方でも対象になるようなサービスが充実されると、安心して見守ることができるかなと思います。
- 4ペアレントメンター派遣に関わり、有償ボランティアとしての扱い大変うれしく思います。ありがとうございました。大変な子育てを経験した親の力は何ものにも代えがたい知識と経験の宝庫です。今後も様々な形で活用していただきたいです。それなりの価値のあるものとして認められたことにうれしく思ってます。
- 4 放課後デイサービス事業所があと1つくらいあったらいいと思います（運営者が町ということでしたら）。ぜひ積極的に親を採用し、雇用の場を作ってほしいです。放デイですが、学校へ行けなくなった子ども登校カウントできるなど。また、就業に関しても連絡先があり、支援者同士が連携でき見守れる体制があると、離職も少なくなると思います。
- 4 農福連携も色々なところで力を入れ始めていると聞きます。福祉サービス利用者を安価な労働（外国人も同じですが）とすることなく、貴重な資源として扱っていただけるような意識で皆が入れるといいと思っています。
- 5 障がい福祉に対する情報がなかなか入ってこない。学校に通っている間も支援学級に入っていたが、具体的な支援に対しては分かるような説明もなかった。障がいを持っていることは仕方ないと思う。でも障がいがあっても社会と折り合いをつけて生活していかなければならないと思う。そのために1人で生活していけるだけのスキルを人1倍努力してつけていかなければならないと思っている。そのための支援が必要だけれど、なかなかそういった施設を見つけることもできない。まずはどういったことが受けられるのか。受けるためにはどうしたらいいのか。相談したくてもどこへ相談したらいいのかも分からない。相談しても、よくわからない返答だったりをされます。もっとわかりやすくしてほしいのと、相談したことを理解して、困ってることに対応してもらえるようにしてほしいと思っております。
- 8 障がい…といってもひとくくりにはできないので、その本人、家族ひとりひとりがかかえている悩み問題がそれぞれ違っていると思うので、他の人に理解してもらうのは難しいですね。理解してもらうのも難しいので、協力してもらうのも難しいですね。

障がいを持つ親の気持ちとして、この子の将来はどうなるの？どうしたら良いの？とまず考え不安になります。子の障がいに対する受容は、私は一生受容できないと思っています。ただ、わが子と一緒に考えたり、不安なことを解消していくうちに、少しずつですが前を向いて進むことができると思います。

- 10 この町で一生暮らせる安心があれば良いと思います。サービスとして少数の人たちが利用できるサービス（それぞれ特性が違ったり、みんな違ってそれで良い!!という時代なので）なかなか、サービス、制度として動きがとりにくい場合もあると思います。実績がない、多数の要望がないのではなく「このサービスがあったら良いな」と一人でも必要としている人の声を聞いて下さると今後の芽室町もさらに発展すると思います。

ちなみに私のあったら良いなは子育て世代なので、中高生の就労に向けての準備等の放課後デイ。グループホーム（見守り支援あり）自活に向けて安心して過ごせる場所。あとは自由な活動の親の会。その他、特性に合った本人が色々選択できる就労場所があったら良いです。

あと、娘が3ヶ月ほど中学校へ行けなくなり、ゆうゆうを利用させてもらっていました。本人は楽しく通っていましたが、やはり特性上やる事が決まっていなくて過ごせない様子でした。だからといってゆうゆうでは、時間割が決まっているわけではないので特性を持った子どもでも誰でも安心して過ごせる環境作りが必要だと思いました。先生一人では対応も難しいこともあると思います。障がい福祉といっても教育、保健、医療、就労等関係機関でつながらなければ、今後のサービス利用を考えていく上で難しいと思います。芽室町で暮らして安心ですと思えるよう、私も色々なことを考えながら過ごしていきたいと思っています。

- 13 障がいのある人(子供)が街を不自由なく歩ける。そして、それが普通、あたり前な芽室町であってほしい。障がいがあるからと外に出られない子供(大人)は沢山いると思う。人の目が気になるという理由が大きいと思う。そんな街ではなく、助けあえる街、差別のない街、障がいのある人が住みやすい街を作ってほしいと常に思います。医療費や助成の面においても…。すべての方が対象であることを願います。
- 14 肢体不自由児を持つ親です。知的障害はないので、ひどく困っていることはそこまで多くありませんが、学校では物理的に不便だと思ふことがちよくちよくあります。造りがどこも古いので、玄関にしろトイレにしろドア1枚とっても重たかったりと若干危険に感じる箇所は多いです。芽室中は階段の段差も高いので、慣れるまで心配です。障がいがあると少年団や部活動への制約も色々あるので現実難しいこともよくあります。芽室中は人数の割に部活の種類が少ないので、先生方も大変かと思いますが、もう少し幅広い子達に添った活動が増えてくれるとありがたいです。
- 15 芽室にきてから子供は、色々な関わりや支援を受けることがありがたいことにできていると思います。今後成長していく中でも壁にぶつかることも多々あると思いますが、町の相談機関、医療機関とも連携をとり子にとって「ここで生きていきたい」という思いに寄り添っていけたらと思っています。このような思いがかなえられる障がい福祉のあり方だと町民として子の親として安心できる次第であります。改めてありがとうございます。
- 22 十勝には、中学卒業後に入所できる施設はありません。高校へ入学してからも医療費を助成(全額)してくれる支援があると親がかかえる負担がかなり減ってくれるのですが。装具なども1割を負担となっていますが成長期なので靴(インソール)にしても冬靴をオーダーで作成するとかなり高額になり、一般の健常児の何十倍の負担に重みを感じています。サイズが合わなくなる期間もあつという間なので、精神的にも余裕がありません。町としてフォローしてもらえないのでしょうか。今後も安心、安全に生活の質を下げすぎず、現状維持もしくは高められると心も健康に過ごせるのですが。
- 23 息子は5歳で足が不自由なので、バギーを使って移動することが多いです。施設やお店の出入り口が自動ドアやスロープが増えると、車いすの方も含め入りやすいなと思います。就学後は学校やデイサービスなどへの移動の支援があると共働きになっても助かるなと思います。将来はできる限り、一緒に過ごしていきたいですが、町内にグループホーム(生活のお世話をしてくれる?)があると、そこを利用したりと地域で共に暮らせて少し距離もおけても安心です。芽室町も、今後高齢化も進むと思うので、お年寄りや障がいのある人ものびのびと暮らせる町になってほしいです
- 26 困っている保護者のコミュニケーションがとれる場が欲しい。これから就労に向けてなど、たくさんの情報を知りたいし、同じ悩みをもつ親とつながりたい。